

平成 23 年 10 月 27 日  
国際石油開発帝石株式会社  
広報・IR ユニット  
(電話 03-5572-0233)

今夏の使用最大電力の削減結果について（お知らせ）

～東北電力・東京電力管内で約 40%の節電を達成～

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、今夏の想定電力需要ピーク期間における使用最大電力を削減するため、電力使用制限令の対象期間（7 月 1 日～9 月 9 日）からさらに本年 9 月末までの期間において、操業現場における発電設備の活用や操業時間の変更など、以下のような取り組みを行ってまいりました。その結果、東北電力・東京電力管内の当社事業所全体で、想定電力需要ピーク期間における使用最大電力を昨年比で約 40%削減しましたのでお知らせいたします。

- 国内原油・ガス生産プラント等における取り組み
  - 自家発電設備の活用
  - 電力需要ピーク時間を避けた操業を実施
  - 一部操業機器の電力負荷の小さい機器への入れ替え
  
- 国内事務所・社員寮での取り組み
  - 冷房設定温度の 2℃引き上げ
  - 照明の削減や照度を調整ほか、一部の照明を LED 等省電力タイプに入れ替え
  - パソコンの待機電力削減を徹底

今後も、電力需給の状況を踏まえつつ、安全かつ安定的な操業に支障のない範囲で、出来る限りの取り組みを継続して参ります。

以上